

境港市議会だより

つなぐ

第10号

2018年 8月 1日発行
鳥取県境港市議会

MIZUKI Shigeru ROAD
水くろーど

©水くろ

| | |
|-----------------|-------|
| 平成30年6月定例会 補正予算 | — P 2 |
| 平成30年6月定例会 議決結果 | — P 3 |
| 一般質問 | — P 4 |

<http://www.city.sakaiminato.lg.jp/>

境港市議会

検索

水くろのホームページ

平成30年

6月定例会

補正予算

6月定例議会は、6月13日から29日までの17日間の会期で開かれ、平成30年度一般会計補正予算1議案、市民バスの運行に関する条例の一部改正など条例2議案、人事11議案、その他議決案件1議案が上程されました。審議、採決の結果、議案はすべて原案のとおり可決、同意されました。その他、陳情12件が提出され、審議の結果、7件が採択されました。委員会提出議案1件、議員提出議案4件はすべて原案通り可決されました。

(議決結果はP3に掲載しています。また市議会ホームページでもご覧になれます。)



©水木プロ

市民バス運行事業

はまる一歩バスに定期券・一日乗車券
障がい者割引を導入

23万円



夕日ヶ丘分譲地

定期借地用地取得事業

土地開発公社などから土地を購入し
夕日ヶ丘地区の定期借地契約2件を締結する

1,960万円



中海護岸整備関連事業

渡漁港周辺の市道を整備する

907万円



防災・安全交付金事業

老朽化した橋の補修
通学路の安全対策工事を行う

2,830万円

平成30年6月定例会 議決結果

◆人 事

| 案 件 | 議決結果 |
|----------------------|------------|
| 固定資産評価審査委員会委員の選任について | 同 意 (全会一致) |
| 固定資産評価員の選任について | 同 意 (全会一致) |
| 農業委員会委員 (9名) の任命について | 同 意 (全会一致) |

◆議 案

| 案 件 | 議決結果 |
|---|-------------|
| 専決処分の承認を求めることについて 〔平成30年度境港市駐車場費特別会計補正予算 (第1号)〕 | 承 認 (全会一致) |
| 専決処分の承認を求めることについて 〔平成30年度境港市土地区画整理費特別会計補正予算 (第1号)〕 | 承 認 (全会一致) |
| 平成30年度境港市一般会計補正予算 (第1号) | 原案可決 (全会一致) |
| 境港市税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例制定について | 原案可決 (全会一致) |
| 境港市民バスの運行に関する条例の一部を改正する条例制定について | 原案可決 (全会一致) |
| 農業委員会委員の任命につき認定農業者等が委員の過半数を占めることを要しない場合の同意について | 原案可決 (全会一致) |

◆陳 情

| 案 件 | 議決結果 |
|--|-----------------|
| 中国電力に対して、島根原子力発電所3号機の新規制基準適合性審査に関する市民説明会開催を求めることについての陳情 | 不採択 (賛成多数) |
| 市民の理解が進むまで、島根原子力発電所3号機の新規制基準適合性審査申請に関する判断を行わないことについての陳情 | 不採択 (賛成多数) |
| 中国電力との間で「事前了解権」を認める安全協定を締結することについての陳情 | 採択 (全会一致) |
| 「事前了解権」を認める安全協定締結まで、島根原子力発電所3号機の新規制基準適合性審査申請に関する判断を行わないことについての陳情 | 採択 (賛成多数) |
| 実効性ある「避難計画」を策定するまで、島根原子力発電所3号機の新規制基準適合性審査申請を行わないよう中国電力に求めることについての陳情 | 採択 (賛成多数) |
| 島根原子力発電所に係る「検討委員会」設置を鳥取県に求めることについての陳情 | 採択 市長送付 (賛成多数) |
| 鳥取県に設置を求めた「検討委員会」が、十分な審議を終えるまで島根原子力発電所3号機の新規制基準適合性審査申請に関する判断を行わないことについての陳情 | 採択 市長送付 (賛成多数) |
| 島根原子力発電所に係る「検討委員会」設置を島根県に求めることについての陳情 | 不採択 (賛成多数) |
| 島根県に設置を求めた「検討委員会」が、十分な審議を終えるまで島根原子力発電所3号機の新規制基準適合性審査申請に関する判断を行わないことについての陳情 | 不採択 (賛成多数) |
| 地方財政の充実・強化を求める陳情 | 採択 意見書提出 (全会一致) |
| 中国電力による島根原発3号機の適合性審査申請に関する陳情 | 採択 (賛成多数) |
| 島根原発3号機の適合性審査申請に関し住民からの意見聴取と熟議を求める陳情 | 不採択 (賛成多数) |

◆委員会提出議案

| 案 件 | 議決結果 |
|--------------------------|-------------|
| 地方財政の充実・強化を求める意見書の提出について | 原案可決 (全会一致) |

◆議員提出議案

| 案 件 | 議決結果 |
|---|-------------|
| 実効性ある「避難計画」を策定するまで、島根原子力発電所3号機の新規制基準適合性審査申請を行わないよう求める決議 | 原案可決 (賛成多数) |
| 2025年国際博覧会の誘致に関する決議 | 原案可決 (賛成多数) |
| セクシュアル・ハラスメントのない社会を実現するための意見書の提出について | 原案可決 (全会一致) |
| あらゆるハラスメントのない社会を実現するための意見書の提出について | 原案可決 (全会一致) |

このほか、報告案件が8件ありました。

市政を問う

13人が一般質問(各個質問)を行いました。

| ページ | 質問事項 | 質問議員 |
|-----|--|-------|
| 4 | ①空家対策について | 築谷 敏雄 |
| 5 | ①境港市総合戦略の効果検証について ②地域経済分析システム (RESAS) の利活用について | 佐名木知信 |
| 6 | ①伯州綿事業について ②誠道町飛砂対策について | 永井 章 |
| 7 | ①スマートフォンなどICTを活用したまちづくりについて ②ピロリ菌の検査及びその助成について | 田口 俊介 |
| 8 | ①健康づくり推進政策 (栄養・食生活・口腔機能の改善) について ②生活困窮者への支援について | 安田 共子 |
| 9 | ①誠道小学校と余子小学校の統合について ②コミュニティ・スクールについて | 平松 謙治 |
| 10 | ①観光施策について ②市民生活の安全対策について | 米村 一三 |
| 11 | ①観光政策について ②食育について | 森岡 俊夫 |
| 12 | ①公文書等の適正管理の今後のあり方について ②地域防災計画について | 景山 憲 |
| 13 | ①島根原発3号機の新規稼働について ②憲法改憲案について | 松本 照 |
| 14 | ①誠道小学校統合について ②農業振興事業について | 浜田 佳尚 |
| 15 | ①観光・インバウンド戦略による地方創生について | 足田 法行 |
| 15 | ①原発再稼働・新規稼働に反対し、原発に頼らない安心安全な境港の実現について | 長尾 達也 |

議事録は議会事務局やホームページで閲覧できます。

空家等対策計画について うかがう

市長

本年度中を目途に
計画を策定する



自民クラブ
築谷 敏雄 議員

【築谷】空家等対策計画についてうかがう。
【市長】計画の基本的な考え方や目標、

必要な施策などの総合的な指針となるもので、空家などの発生予防や適正管理・利活用の促進、特定空家の解消など、幅広い施策を実施する上で重要な計画であると考えている。今後、空家の実態調査の状況をふまえ、関係各課で連携して進め本年度中を目途に計画を策定する。

【築谷】所有者が不明な場合の対応は。【市長】建物の危険度に応じて、バリエーションの設置や危険部位の撤去など、緊急安全措置をとるほか、建物倒壊の危険度が高いと判断した場合、略式代執行で行うことになる。



市内の特定空家

セーリング世界大会 開催への対応は

教育長

成功へ向け実行委員会と連携し 準備を進める



自民クラブ
佐名木 知信 議員

【佐名木】来年開催されるセーリング競技レーザ級世界選手権大会へ向けた本

市の準備・受け入れ態勢などについてうかがう。
【教育長】本年4月に実行委員会事務局へ市職員を1名派遣。本市として催事部門を担当するなど、競技団体、経済・観光関係者などと連携しながら、大会成功へ向けた準備を進める。



小中学生向けセーリング体験会

【佐名木】外国人技能実習生の住居の問題、生活習慣、ゴミ出しのルール指導など生活支援を行う専門官の常設についてうかがう。
【市長】生活支援は受け入れ企業が実施する規定となつているため、専門官設置の考えはないが、今後受け入れ企業の要請に応じ、積極的に支援にあたる。
【佐名木】受け入れ態勢の充実に向け、担当部署の強化を願う。

リソース RESASの利活用について

市長

総合戦略策定など 現状把握や課題抽出に活用

【佐名木】リソースの活用により、市の産業構造や人口動態の現状分析、各施策の実績に対する要因分析などが可能で、有効性の高い施策立案ができる。本市の施策立案や産業施策への活用についての



リソース
地域経済分析システム (RESAS) の操作画面

考えは。
【市長】総合戦略策定などの施策立案で、現状把握や課題抽出に活用している。産業施策への活用についても、本市の優位性・特性の見極め、地域課題の解決に向けた資料として活用できると考えている。

【佐名木】市職員の分析力向上ツールとして、リソースを使いこなせる人材育成についてうかがう。
【市長】情報収集・分析に関する研修を受講させている。職員が実際にリソースを活用することで、情報の収集・分析力の向上がはかれる。
【佐名木】研修の実施や制度の運用を通して政策形成能力の向上をはかり、これからの時代に求められる職員の育成につながる環境整備を望む。

伯州綿事業について うかがう

市長

商品開発や観光との
連携情報発信に取り組む



会派 新風
永井 章 議員

【永井】外部アドバイザーの提言がどう生かされているのかがうかがう。
【市長】商品開発や観光との連携などについて提言をもらっ

た。誰もが手に入れやすい商品開発について、「境港手拭」の商品化を行い、これを情報発信するイベントとして「てぬぐいひらひら」を海とくらしの史料館で開催し、市民への周知を行った。また、伯州綿の特性の研究や、情報発信の改善についても取り組みを進めている。

【永井】伯州綿事業の方向性についてう



伯州綿栽培の様子

【市長】栽培技術や伝統文化の継承をいつつ、将来的な産業化を考え、民間事業者と連携をはかりながら、商品開発や情報発信を行っている。また、農業公社では、事業の適正化をはかるため、在庫管理の徹底、在庫状況をふまえた計画的な生産、栽培の効率化、品質の向上に取り組む。

かがう。

防砂ネットの効果は？

市長

減風効果により
設計上の効果が得られている

【永井】誠道町西側に防砂ネットの設置が完了したが、設計通りの効果が得られたのか、防砂ネットの効果で飛砂の方向は変わったのかうかがう。
【市長】毎年気象条件が異なることから、一概に設置前と比較出来ないが、5



防砂ネット設置後の様子

月上旬の強風後に設計業者と現場を確認するとともに、誠道地区の住民や、周辺の耕作者の方々に状況を聞いたところ、例年に比べ飛砂が減ったという声もいただいております。設計で示された効果は、得られているものと考えています。

防砂ネットは、減風効果により砂が住宅地まで届きにくくなる設計であり、構造としては、風が通り抜けるようになっていることから、飛砂の方向に与える影響は少ないものと考えています。

アプリで市民サービスの向上を！



公明党 田口 俊介 議員

市長

「マチイロ」は導入し
他アプリは研究したい

【田口】「マチイロ」は、自治体広報紙をデジタル配信するアプリで現在、約600自治体が導入している。手軽に市政情報に触れてもら



「マチイロ」をすぐに導入し
市報の配信をスタート！

える点で極めて有用性・利便性が高い。早急に導入し、活用しては。
【市長】導入について、事業提供者との契約が完了し、公開に向け準備を進めている。
【田口】「ごみ分別アプリ」「さんあぐる」を導入する自治体が増えている。本市でもアプリ導入で良好な生活環境の保持に役立つのではない

【市長】デジタル世
代の若者にも広く周知できるものと思うが、本市の収集日の区割りとシステムの課題もあり、引き続き検討・研究したい。
【田口】アプリを使い市民が地域の課題を通報し、市も対応を回答する双方向のシステムの導入を。
【市長】協働のまちづくりの観点から、有効な手段と考える。費用対効果などを研究していきたい。

ピロリ菌検査で市民の健康を守れ！

教育長

必要性は認識
国・県の動向を見守りたい

【田口】大規模な臨床試験により、ピロリ菌の除菌が胃がんを予防できるとし、胃がん予防のためのピロリ菌除菌が保険適用となった。今後多くの方がピロリ菌検査をし、感染の場合、除菌することで将来的に胃がんになる確率は大幅に低下すると考える。自治体が実施する検診でのピロリ菌検査の実施や、中学3年生を対象にピロリ菌検査と除菌に取り組む自治体も増えている。本市でも希望する方



WHO（世界保健機関）は胃がんの原因のほとんどがピロリ菌と発表

へピロリ菌検査の実施を考へては。
【市長】ピロリ菌感染は胃がんの危険因子の一つと承知しているが、県では継続して検討されており、国も研究の成果をふまえ検査のあり方について検討することなどで、引き続き国・県の動向を見守りたい。
【田口】中学3年生を対象とした検査の必要性は。
【教育長】必要性は認識しているが、国・県の動向を注視していきたい。

食生活改善事業の充実と 栄養士の増員を

市長

学校給食センター栄養士の
活用を検討したい



日本共産党境港市議団
安田 共子 議員

【安田】「食生活改善
推進員」の活動を地
域に浸透させるた
め、年数回の料理教

【安田】みそ汁の塩
分調査や食事の塩分
チェックシートなど
も啓発になる。要望
とやる気にこたえら
れる支援と、栄養士
の増員が必要では。
【市長】学校給食セ

室を、子ども食堂に
発展させ、会員以外
の地域の人も一緒に
できる活動をされて
はどうか。
【福祉保健部長】子
ども食堂が地域の力
で広がっていく形に
なるよう、いろいろ
な策を考えていきた
い。



虚弱予防に大切な食事と口腔ケア

ンターの栄養士が、
市民全体の健康づく
りにかかわれない
か、教育委員会と協
議をしていきたい。
【安田】給食も、食
育やアレルギー対応
の充実を求める声が
ある。重点政策なら
増員も検討を。
また、虚弱予防の
ため成人歯科検診の
実施が有効では。
【市長】歯科検診は
（仮称）境港市健康
づくり推進計画の策
定の中で検討してい
きたい。

生活保護制度などの案内の改善を

市長

必要な情報がわかりやすく伝わるよう努めたい



相談しやすく改善された
神奈川県小田原市の生活保護のしおり

【安田】一般低所得
者世帯の生活水準が
悪くなっている。水
道料金や下水道料金
も経済状況を理由に
した減免措置を検討
してはどうか。
【市長】検討は考え
ていない。
【安田】水道・下水
道料金の未納は少な
い。特に水は命にか
かわることなので、
努力して払っておら
れる。福祉減免を実
施している自治体を
研究して検討を。
神奈川県小田原市
では、「生活保護な
めんなジャンパー」

の着用事件の反省を
力に、「生活保護の
しおり」など生活保
護運用の改善が進ん
でいる。本市も「し
おり」やホームページ
で、生活保護や市
税の減免、助成制度
などの案内は相談し
やすく工夫をする努
力をしてもらいたい。
【市長】他市の周知
方法も参考にしなが
ら、見やすさ、分か
りやすさに工夫をこ
らし、経済的な支援
を必要とされる方
に、必要な情報が分
かりやすく伝わるよ
う努めていきたい。

誠道と余子の 小学校統合の方向性は

教育長

早期に統合し 教育環境を整える



会派 ぎょうどう 平松 謙治 議員

【平松】校区審議会
答申の第一案は「早
期に二中に隣接する
小中一貫校を建設
し、二中学校の3小
学校を統合した小中

一貫校を作る」。第
二案は「第一案の早
期実現が困難な場
合、まず誠道小と余
子小を統合し、後に
小中一貫校を作る」。
第二案にした理由
は。

【教育長】校舎建設
は、財政面を考えると
平成39年度以降が
望ましい。新学習指
導要領にそった教育
実施には適正規模の
児童数が必要であ
り、早期に学校統合
の必要があるため。

的に中央となる場所
に校舎建設し、校舎
分離型の一貫校の考
えは。

【教育長】現時点で
場所が確定されてい
る訳ではないが、目
指す小中一貫教育
は、生徒も教員も小
中互いが見える環境
にしたい。

【平松】地域と小学
校の結びつきでコ
ミュニティが形成さ
れている面が大き
い。学校再編は、地
域のコミュニティが
衰退せず、活性化す
るよう、サポートし
てもらいたい。



小学校・中学校の校区

コミュニティ・スクール 導入について

教育長

中学校区で地域と学校の 関係を築きたい

【平松】コミュニティ
・スクール（以下、
CS）導入の目的は、
一中校区で設立準備
が進むが課題は。

【教育長】CSは保
護者や地域の代表な
どでつくる学校運営
協議会を設置した学
校。目的は、一保護
者や地域の声を活か
した学校経営を実践
し、地域から信頼さ

れる学校を実現す
る「地域のことを地
域の中で学び、地域
を愛し、将来の地域
を担う人材を育成す
る」めざす子ども
の姿をみながら共有
社会総がかりで子ど
もを育てる体制をつ
くる」などである。
課題はCSの具体的
なイメージの周知と
豊かな体験活動を行
うための準備である。

【平松】CSは小学
校区ごとの方が既存
の連携の延長線上で
活動ができ、中学校
区ごとより進めやす
いと思う。見解は。

【教育長】小中一貫
校をめざしており、
中学校区で地域と学
校の関係を築きた
い。学校と地域の連
携の形はさまざまあ
る。目的を共有し、
具体的な活動をどの
ような連携の形で進
めていくか示す中
で、地域の理解が広
がると思う。



「コミュニティ・スクール2017」より
(発行：文部科学省)

棋聖戦開催活動への支援を求める！

市長

本市の絶好のPR機会であり支援を考える

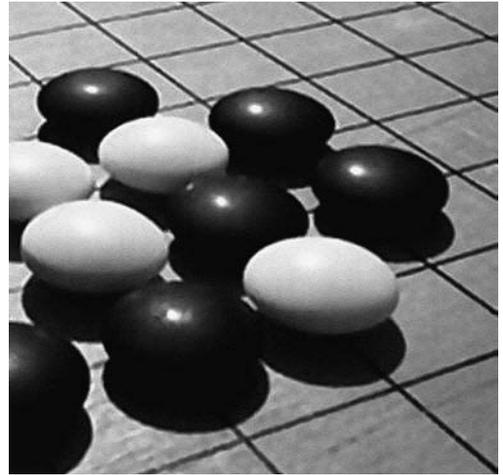
水木しげるロード開設25周年や大規模リニューアルにふさわしい集客イベントとなることから、実行委員会では寄付金で運営する計画とな

本年2月に、将棋界の羽生善治氏とともに国民栄誉賞を受賞した井山裕太氏は現在、七冠のタイトルを保持しており、この棋聖戦に出場される。

【米村】大手新聞社や日本棋院・関西棋院の主催する棋聖戦の境港での開催計画が進められている。



会派 きょうどう
米村 一三 議員



碁盤と碁石

【市長】鳥取県囲碁連盟などで誘致活動が進められている。関係者の現地視察も終え、今後、日程などが決定される。史上初の七冠という偉業を達成した井山棋聖の対局となる囲碁界最高位のタイトル戦開催は、本市の魅力を広くPRする機会ととらえ、できる限りの支援をしたい。

していくらかの助成をしてはどうか。

ドライブレコーダー購入への助成を

市長

実施自治体の事例・防犯効果を研究したい



ドライブレコーダー取り付け車

【米村】交通安全と犯罪防止を目的とし、安全安心のまちづくりにもつながることから、ドライブレコーダー取り付けに助成する自治体はいくつかある。神奈川県湯河原町では、1万円を上限とし購入金額の半額を助成する制度がある。奈良県五條市では、昨年の実績として8カ月で300台の申請実績があった。

【市長】ドライブレコーダーは、安全運転意識の向上や交通事故の減少に加え、犯罪防止にも効果があるとされている。設置費用への助成を行っている自治体の事例や防犯効果などを研究したい。

防犯カメラの設置費用に比較し、かなり安価に防犯設備が設置できる。本市でも購入に対する補助制度の新設を検討してほしい。

【米村】来年度までに時間もあることから、新制度創設に向け検討してほしい。

外国人観光客への対応策について

市長

民間団体との連携などを考える



会派 きょうとう 森岡 俊夫 議員

【森岡】市内店舗のメニュー表示や商品説明について、国際交流員の活用、翻訳機導入に対しての助成を検討しては。

また、民間団体2団体が進めている翻訳・決済機能を持つタブレット導入促進に期待したい。

【森岡】山陰インバウンド機構では、専門の外国人アドバイザーが就任している。効果期待したい。



水木しげるロードを楽しむ外国人観光客

【市長】関係団体とよく協議し、検討し

なければいけないと思う。

食育推進計画の策定について

市長

市民の健康づくりの中心と考える推進する

【森岡】食育に関する問題点をどう考えているのか。また、策定される食育推進計画にどのように反映させるのか。

【森岡】学校給食での現状の課題をどう考えているか。

【教育長】適切な栄養量の確保、新鮮で安全な食材使用に努めている。家庭や地域と連携した食育推進のための施策などを食育推進計画へ反映していきたい。

【市長】栄養バランスの偏り、不規則な食事、肥満、生活習慣病の増加など全国



給食のこんだて

日常的な公文書などの 適正管理を

市長

公文書は知的財産
改めて適正管理を周知した



無所属
景山 憲 議員



境港市の文書分類表（平成30年6月改定）

【景山】これまでの国会での森友・加計問題などの審議の中で、公文書の改ざん、隠ぺいなど、さまざまな状況が明るみになっている。こうした状況に対して市民も憤慨している。自治体としても市民の要請に応じていく上で、よりいっそうの公文書の適正管理に努めることが必要である。市長の見解は、

民共有の知的財産という認識のもと、境港市役所処務規程、文書分類表にもとづき適正な文書管理を行っている。これまでに、改定作業に合わせ、改めて公文書の適正管理について全庁的に周知をはかった。今後、パソコン上の記録、データなどの取り扱いも明確にする規程の改定を実施する。

最新被害想定をもとに防災計画改定を

市長

新たな知見をもとに災害予防の充実をはかる



現行の境港市地域防災計画
（震災・風水害等対策編）

【景山】鳥取県地震防災調査研究委員会の会合で、今後、本市では、6千人が最大震度7の大きな揺れに遭遇する恐れがあるとの試算が発表された。こうした試算は今後の被害想定にも大きく影響を与える。かつて私たちが経験した鳥取県西部地震以上の被害予想が出るのであれば対策を進める上でも大きな影響がある。防災計画改定にあたっての考え方は、

【市長】地域防災計画（震災・風水害等対策編）の見直しにあたっては、最新の知見を反映した上、地域の防災訓練での市民の意見などをふまえ、可能な限り減災、防災がはかられるよう災害予防や応急対策の見直しを行う。本市としては、新たな知見が示された場合には、地域防災計画の中で災害予防などの充実をはかり、日頃からの防災知識の普及啓発活動などにいっそう取り組む。

安全協定改定について

市長

安全協定は立地自治体と同等の権限を

【松本】避難計画が高齢者から幼児まで市民各層の安全が確保され、実効性のあるものになるまで、



無所属 松本 熙 議員

島根原発の新規稼働も再稼働もあってはならない。安全協定についての通信社のアンケートへの回答は。【市長】日本原電と東海村および周辺5市の安全協定で、再稼働の同意対象が拡大したことは、妥当と回答した。万が一、事故が発生すれば広域に被害がおよぶことから、周辺市も事前了解、または同意の権限があつて当然だと考える。再稼働にあたり、理解を得



島根原発3号機 (中国電力提供)

るべき地元の範囲は国が決めるべきと回答した。国が地元の範囲は30km圏内すべての自治体として、法制化し、全国的に同じ手続きを進めるべきと考えている。【松本】2号機の新規制基準適合性審査の状況は。【市長】想定できる最大の津波である基準津波や重大事故対策のフィルター付きベント設備やテロ対策などの審査が実施中と聞いている。

憲法第9条改憲について問う

市長

私の考えを発言することは差し控えたい

【松本】安倍首相は、次期総裁選対策と同時に憲法改憲を訴えている。昨年秋から日本各地の賛同団体で「安倍9条改憲NO!」3000万署名を取り組んできた。6月7日に1350万筆を総理大臣と衆・参両院議長に提出した。

憲法第9条2項で「陸海空軍その他の戦力はこれを保持しない。国の交戦権はこれを認めない」と規定し、戦後70年の平和を維持してきた。憲法第9条改憲についての市長の見解は。【市長】憲法第9条

まな意見があることは承知している。憲法改正については、当然国政の場で幅広く十分に議論を尽くして国民の理解を深めるべきだと考えている。個々の改憲案に対して、私の考えを発言することは、差し控えたいと思う。



憲法を学ぶための書籍

児童の通学の負担軽減について

教育長

**課題があり
考えていかなければならない**

【浜田】5月に誠道小学校の統合に関する説明会が開かれた。さまざまな意見



会派 新風
浜田 佳尚 議員

があり、特に登下校に対しての不安の声が大きかった。通学路の安全の確保は誠道や余子だけではなくすべての学校の課題であり、今後小中一貫校を進めるにあたって議論が必要。まずスクールバスの必要性についてうかがう。

【教育長】誠道と余子だけを対象にバスを運行させる予定はないが、将来的な学校作りでは検討しなければいけない。

【浜田】児童は、ラウンドセルを背負い、長い距離を通学するため、力尽きて座り込んだり、民家に休憩させると助けを求めたりということが実際に起こっている。このような現状に対しての見解は。

【教育長】課題があると感じている。通学の負担軽減については教育委員会として考えていかなければならない。

【浜田】防犯カメラ、ガードレールの設置などの対策も望む。



安心安全な通学を

助成対象の防除薬剤 選択肢の拡大を

産業
部長

**農協側から声があがれば
対応させてもらう**

【浜田】『特産野菜産地維持対策事業』についてうかがう。

この事業は、白ネギの防除薬剤の購入費用に対し市が4分の1、農協が4分の1助成するというものである。この事業の近年の利用者数と対象となる防除薬剤の選定方法は。

【市長】利用者数は減少傾向にあるが、

農地規模の拡大や新規就農者の増加などにより作付面積は増加傾向にあり、比例して事業費も増加傾向にある。防除薬剤の種類は鳥取西部農協が選定している。

【浜田】農家は1種類の薬剤に抵抗性をもった害虫を生み出さないために、数種類の薬剤をローテーションで使用して

る。事業の対象となる薬剤の種類を1種類から3種類に増やして農協が選定できるようにしてはどうか。

【産業部長】農協側からそういった声があがれば、大きな制度の変更や予算の増減がともなわなければ対応させてもらう。



境港の特産野菜の白ネギ

新しい漁港市場の食と観光について

市長 魅力ある食と観光ゾーンとして取り組む



公明党 足田 法行 議員

【足田】境漁港高度衛生管理型漁港・市場整備事業にともなう「さかいみなと漁港・市場活性化ビジョン」の中に「食

と観光」がある。魚のはく製などの活用、大型モニターによる迫力ある競りの映像や発信力の向上で魅力ある魚市場にしては、【市長】展示内容は、食と観光のワキーングループで検討されるが、水産物直売施設、海とくらしの史料館とあわせた魅力あるゾーンとして取り組みたい。



境漁港高度衛生管理型漁港・市場のイメージ図

【足田】訪日観光客は、魚の新鮮さに驚いているので、競りの様子や魚の刺身を味わえる魅力ある食と観光のゾーンとしてもらいたい。【市長】新しい市場で、そういったことを味わえることは重要だ。提案のあった豪快な競りの様子を再現することは、素晴らしいことである。県に映像の制作を求めているけれど、また、食のおいしさ、水産業の魅力を感じてもらえるよう関係者と相談したい。

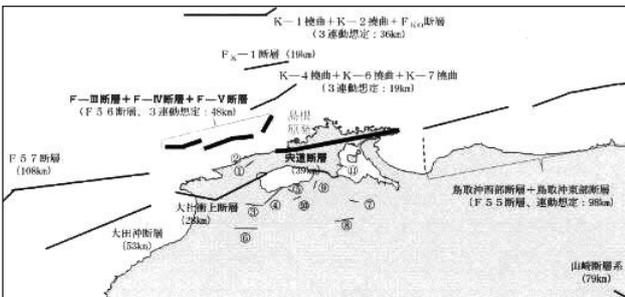
原発に頼らない安全安心な境港を

市長 可能な限り早く原発から脱却すべきと考える



共産党境港市議団 長尾 達也 議員

【長尾】「原発」と「人類」は共存できない。原発の再稼働・稼働に反対し、原発に頼らない安全安心な境



島根原発周辺の活断層

港をめざすべき。【市長】国が重要なベースロード電源と位置付けており、当面は必要と考えるが、省エネ・再生可能エネルギーの最大限の導入で、可能な限り早く脱却すべきと考えている。

【長尾】「核のゴミ」「稼働の必要性」「避難」「活断層とひずみ集中帯」「原発の安全性」「安全協定」など多くの問題がある。これらを検証し、市民に報告し、意見を十分聞いて判断すべき。島根原発3号機の申請にあたって、市としてどのような体制で検証を進めようと考えているのか。【市長】県と米子市とともに構成する検証チームでしっかりと、厳しく検証し、慎重に対応したい。



ベタ踏み坂とウミネコ

2018年 撮影：大濱 博幸 様

あしがき

6月議会では、市民団体から中国電力㈱の島根原発に関する陳情が提出され、陳情者の意見陳述を受けました。中国電力㈱による島根原発3号機についての説明会をはさみ、各議員が熟慮の結果、審議を経て、それぞれの陳情に採択、不採択の判断をいたしました。

また、これまで複数の議員が議場でも提案してきた、はまる一歩バスの定期券や障がい者割引が、市民の皆さんのあと押しもあり、実現することとなりました。

私は今回、こういった、市民の皆さんが強く関心を持っておられることについて議論を重ねたり、市民の要望を市へ提案し実現することこそが、議会に求められていることだと感じました。皆さんの期待にこたえられるような市議会へ、議会改革はまだ続きます。(安田)

【発行責任者】

議長 柗 康弘

【広報部会】

部会長 浜田 佳尚

副部会長 安田 共子

米村 一三

築谷 敏雄

足田 法行



肩車

2013年 撮影：森崎 健一 様